

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名

消防団業務のDX化事業

自治体名

広島県世羅町

消防団名

世羅町消防団

1 事業の目的

消防団員の出勤における費用弁償（出勤手当額の改正）に伴い出勤時間に伴い手当額の単価が変わるため正確な出勤時間を把握できるアプリの整備を行う。また、紙媒体での提出を無くすことで団員が報告書提出のために来庁する負担軽減などを目的とする。

2 事業内容

- ・団員が出勤時間を報告できるアプリの作成と、報告の訂正を依頼するためのアプリの作成。
- ・報告を受けたデータの取り込みや、事務局が支払処理を行う際のデータの整理、データ抽出を行うことができるフォームを作成する。

3 事業成果

- ・報告を受けた出勤をデータ抽出し、各出勤の人数や各団員へ支払いを行う手当額などのデータ収集を行うことがこれまでと比較し、行いやすくなった。
- ・災害出勤において、活動後の片付けや、災害認知後の出勤開始時刻に個人で差が生じてくる。本事業によりこれらの時間の差が把握しやすくなり、時間単価に応じた手当額の支払いが行いやすくなった。また、アプリを利用しているため、報告に基づいた手当額の自動計算を行うことができ、支払い事務処理の複雑化を防ぐことに繋がった。

4 目標達成状況

指標	単位	目標	達成度	備考
作業時間	時間	支払処理時間の短縮	◎	◎・・・達成 ○・・・おおむね達成 △・・・未達成 不明
手当額	金額	災害時手当支払額の増額	○	
出勤人数	回数	出勤人数の増加	△	

5 その他参考情報

データ収集画面（キントーン・出勤訂正フォーム）

